



# 昼生の未来

## まちづくり計画(案)作成検討会 個別事業検討・実施報告書

平成29年3月

昼生地区まちづくり協議会

計画第一部・計画第二部・計画第三部

# 事業のロードマップ

26年度

27年度

28年度

29年度  
以降

全体計画策定

個別事業検討

個別事業検討・実施

現  
状  
認  
識

検  
討  
課  
題  
の  
抽  
出

検  
討  
課  
題  
の  
深  
度  
化

実施計画案策定

○ 実施計画策定  
○ 現状調査  
「取組み」毎の詳細設計

○ 実施計画策定  
○ 現状調査  
○ 事業実施  
「取組み」毎の詳細検討・実  
施

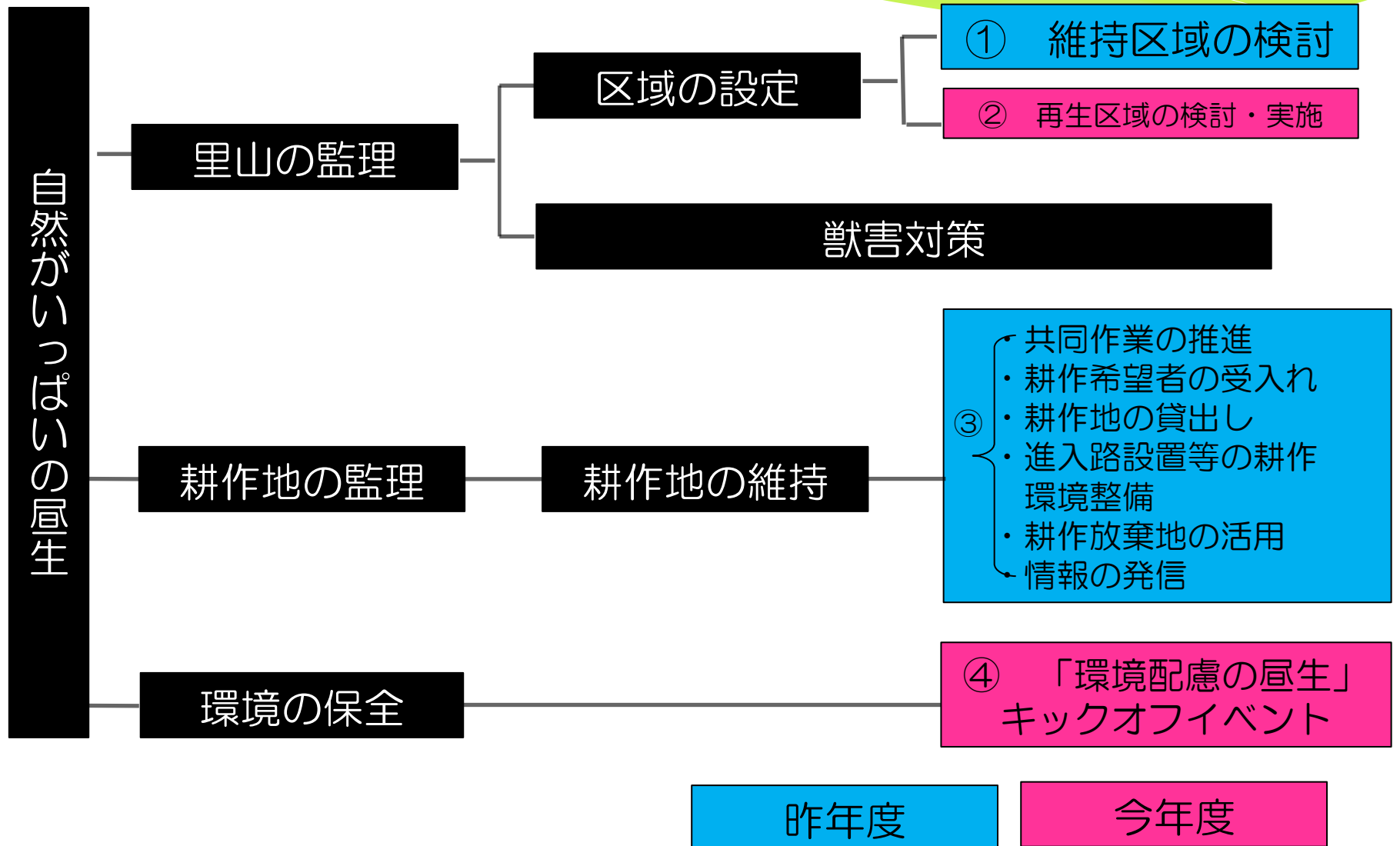
# まちづくり計画案作成検討会の開催

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まちづくり計画案作成検討会 (計画第一部、第二部、第三部)	概ね1回/月実施											
専門家 (三重短期大学教授 長友薫輝)											中間報告	1
ファシリテーター (津市NPOサポートセンター 理事長 川北輝)											中間報告	1

# 計画第一部

テーマ：自然がいっぱいの昼生

# 検討・実施フロー



# 自然がいっぱいの昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
里山の監理	区域の設定	再生区域の検討・実施(1)	<p>”◆候補を絞る(太字)コンセプト—「いつでも遊びに行ける憩いの場」</p> <p>整備することでイノシシ、鹿、サルが近づかなくなるので獣害対策ともなる。</p> <p>①みどろ池を含むその周辺(弘法寺)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・整備後の管理ができないという理由からみどろ池管理組合、自治会が辞退</li></ul>	  	

# 自然がいっぱいの昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
里山の監理	区域の設定	再生区域の検討・実施(2)	<p>②観音山を含むその周辺(下庄)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の憩いの場として適切。見晴らし台、33の地蔵さん、ミツバツツジ群落</li><li>・現在も比較的整備されており、取り組みやすい</li><li>・保存会のメンバーが高齢化しており、これを引き継ぐ必要がある</li></ul> <p>③江神社を含むその周辺(下庄)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域バランスから対象外とする</li></ul>	<p>下庄自治会事業として、市の補助金により整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 高木・竹の伐採、</li><li>➤ ミツバツツジ植樹</li></ul>	<p>今後の取組みについて、保存会、自治会とも協議し進めていく。</p>





# 自然がいっぱいの昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
里山の監理	区域の設定	再生区域の検討・実施(3)	<p>④小学校南山(中庄)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・範囲は巾100m、奥行50mほど。</li> <li>・所有者の了解は得られる模様</li> <li>・子どもの遊び場として公園化する</li> <li>・学校の隣であり授業にも使える</li> <li>・樹木の伐採、一部公園化</li> <li>・獣害対策が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼生に工場のある(株)エイチワンが、CSR活動の一環として「エイチワンの森」整備する活動を展開している。</li> </ul> <p>この活動は、まち協の取組みと重なる部分が多いことから、この場所を「エイチワンの森」として整備できないか協議している。可能であれば、地権者、自治会と協議を進めていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「エイチワンの森」として採択されたときは、(株)エイチワン、自治会、小学校と協議しながら進めていく。</li> </ul>





# 自然がいっぱいの昼生

(参考)

## 「エイチワンの森」



- 下庄に工場がある(株)エイチワンの社会貢献 (corporate social responsibility) 活動
- 同社の工場がある亀山、群馬、埼玉で展開している

### 【亀山の場合】

- ・ 所在地：三寺地内 約1hr
- ・ 活動：樹木の間伐、竹林整備、歩道整備 等、  
(社員の福利厚生の一環として実施)
- ・ 仕組み：県の「三重の森林づくり事業」の一環として、県と契約（5年契約）
- ・ 現状：現在2年終了。ほぼ整備終了。次の場所を探している。



# 自然がいっぱいの昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
里山の監理	区域の設定	再生区域の検討・実施(4)	⑤石神社・川上薬師を含むその周辺(三寺) ・参詣道を周遊(神社～薬師～池～神社で整備すると有効(以前は神社～薬師の近道があったとも聞く)) ・植林、道路整備が必要	<ul style="list-style-type: none"><li>・三寺町自治会の取組み</li><li>➤ミツバツツジ植樹(石神社周辺)</li><li>➤道路の整備(薬師堂付近)</li></ul>  <p>石神社</p>  <p>川上薬師堂</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会に説明し、了解が得られれば整備の区域、方法等協議しながら進めていく</li></ul>

# 自然がいっぱいの昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
環境の保全		④ 「環境配慮の昼生」キックオフイベント		<p>「自然がいっぱいの昼生」を目指すには、地域の環境保全活動に取り組む必要がある。</p> <p>環境保全活動の基本コンセプトは「環境配慮の昼生」とした。</p> <p>今年度は、キックオフイベントを行うべく全国モーターボート競走施行者協議会の助成金を申請したところ、認められたので、これを活動の重点として取組んだ。</p> <p>その内容と成果は、以下のとおりである。</p>	

# 自然がいっぱいの昼生

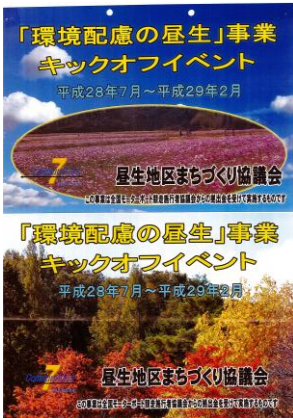
## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果【啓発活動】

### ① オープニングセレモニー（平成28年8月28日）



### ② 標語作成 「里山は ぼくらみんなの たから物」 新川大聖さん（中庄）

### ③ ポスター・チラシ作成



「環境配慮の昼生」事業の取り組み

昼生地区まちづくり協議会 計画第一歩は、「自然がいっぱいの昼生」に集って、昼生地区の自然資源を、自然環境の保全・回復、生活環境の向上について検討しています。

今年秋、特に「環境配慮の昼生」をテーマとした「10年後の昼生」キックオフイベントに参加してください。内容は、次のとおりです。

- ・標語の募集（募集要項、運動表、参加票、参加券を付）で参加の場を設ける
- ・講演会
- ・発表会

地域の発展にその役割を担っていただきます。ご参加をお待ちしております。

※なお、オープニングセレモニーとして、講演会がありますので、ご参加をお待ちください。

～オープニングセレモニー～

基調講演

“10年後の昼生”  
～子どもたちに何を残すか～

三重大学 宮岡 邦任 教授

日時 8月28日（日）  
13:30～15:00

場所 昼生地区コミュニティセンター

**募集します！**

<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境配慮の昼生」をテーマとした課題</li> <li>・応募資格：子ども一人一人</li> <li>・締め切り：平成29年3月30日（金）</li> <li>・応募方法：一冊に提出をお願いします</li> <li>・発表作品には、記念品贈呈</li> <li>・発表作品は必ずお名前を記入してください</li> <li>・応募作品の返却はしません</li> <li>・ポスター、チラシに使用します</li> <li>・制作費は昼生地区まちづくり協議会に帰属することとなります</li> </ul>	<p><b>申し込みフォーム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表用ポスターと申し込み用紙</li> <li>・応募資格：子ども一人一人</li> <li>・送料：持ち帰り</li> <li>・締め切り：平成29年3月30日（金）</li> <li>・応募方法：一冊に提出をお願いします</li> <li>・発表作品には、記念品贈呈</li> <li>・発表作品は必ずお名前を記入してください</li> <li>・応募作品の返却はしません</li> <li>・ポスター、チラシに使用します</li> <li>・制作費は昼生地区まちづくり協議会に帰属することとなります</li> </ul>
<p><b>参加費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心付け</li> <li>・応募資格：一冊宛</li> <li>・締め切り：平成29年3月30日（金）</li> <li>・発表作品は必ずお名前を記入してください</li> <li>・応募作品は必ずお名前を記入してください</li> <li>・発表作品は必ずお名前を記入してください</li> <li>・発表作品は必ずお名前を記入してください</li> </ul>	<p><b>作り方のヒント</b></p> <p>みなさんの活動を行っているエコ活動の取り組みを載せてください。</p> <p>たとえば～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・節約活動に力を入れている</li> <li>・水や電気を大切にしている</li> <li>・ごみ分別が徹底している</li> <li>・ごみ分別が徹底している</li> <li>・ごみ分別が徹底している</li> <li>・ごみ分別が徹底している</li> </ul>

お問い合わせ先： 昼生地区まちづくり協議会  
 奥山町下町3040-2 ☎0594-82-9113  
 e-mail: hiruwa@nifty.jp

※応募用紙は後日配布します。

この事業は全県（テーマパーク）推進計画推進協議会からの補助を受けて実施するものです。



# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【啓発活動】

④ 恒例行事(夏まつり、運動会、文化祭・敬老会)の中の一 corner に、展示ブースを設置して、キックオフイベントの取り組み状況を周知した。



夏まつり



運動会



文化祭・敬老会

# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果【啓発活動】

### ⑤ 「環境かかし」製作



### ⑥ 活動周知のチラシ制作

#### 「環境配慮の昼生」事業趣意書<sup>1)</sup>

「環境配慮の昼生」事業趣意書<sup>1)</sup>

■ 東志地区まちづくり協議会では、昼生の自然環境を守っていくために、基本コンセプトを「環境配慮の昼生」として、以下において取り組んでいくこととしています。

① 自然との共生・・・多様な生態系の保全、自然とのつながりや種多様性の創出

② 国産・水産物の安心と安価

③ 環境配慮型への移行・・・ゴミの削減、資源の循環、CO<sub>2</sub>削減等の防止策の検討と実施・・・三郷大学初等学校環境科に協賛して実施します。

この事業は、今後長く続けていくこととなりますが、今年が初年度であり、1年間の間でキックオフイベントを実施します。

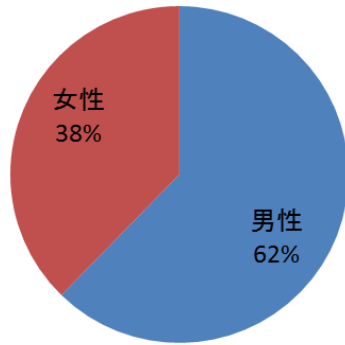
自然の恵みにおかたれましても、昼生の素晴らしい自然環境を守りつづけていくために、活動にご賛同いただき、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

事務局 東志地区まちづくり協議会

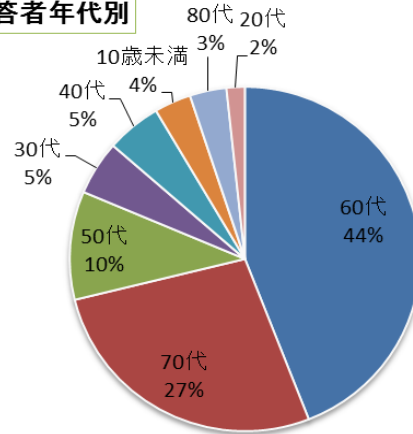
# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【オープニングセレモニー 参加者アンケート】

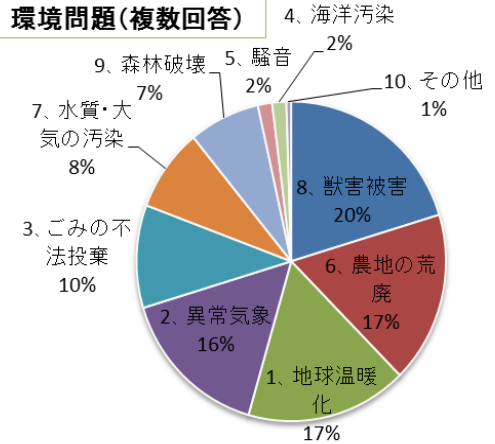
回答者(61名)の構成



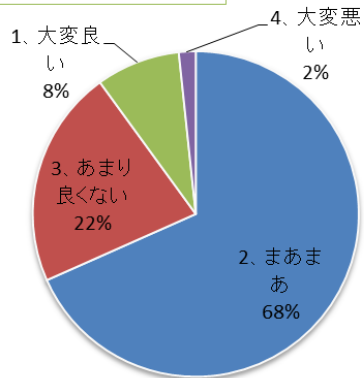
回答者年代別



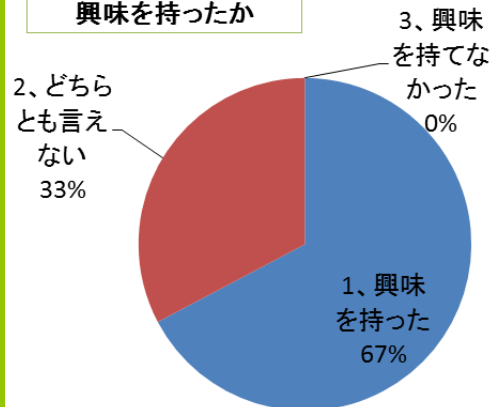
Q1、日頃気になっている環境問題(複数回答)



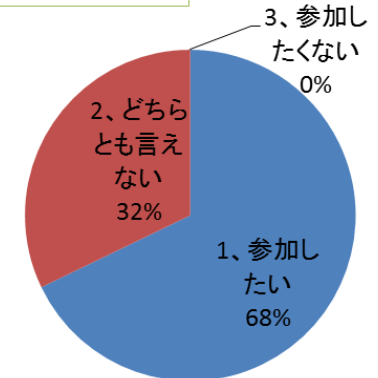
Q2、あなたが住む地区の自然環境をどう思うか



Q3、「10年後の昼生」に興味を持ったか



Q6、これからもこのような講演会に参加したいか

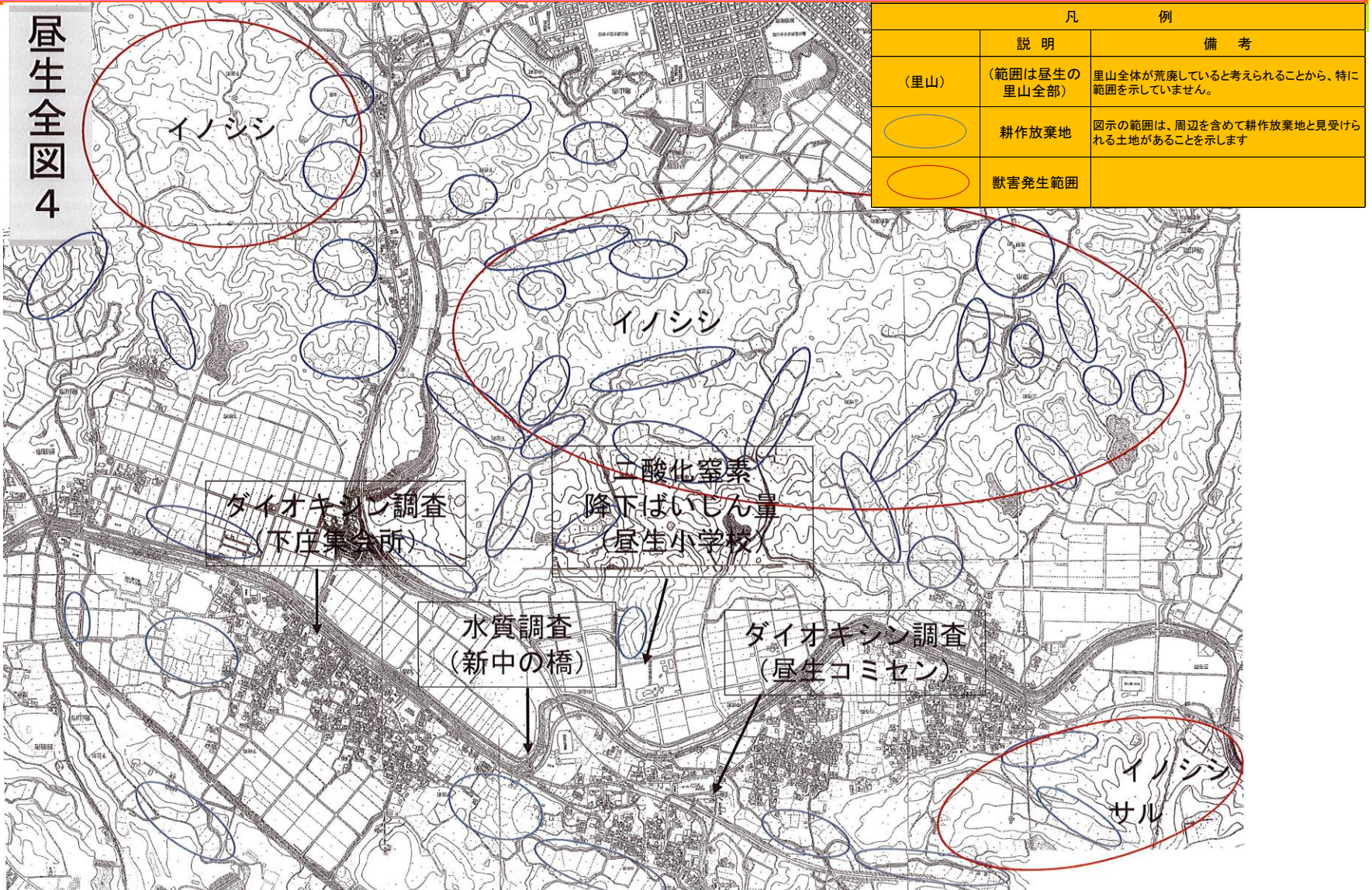




# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果【環境マップ】

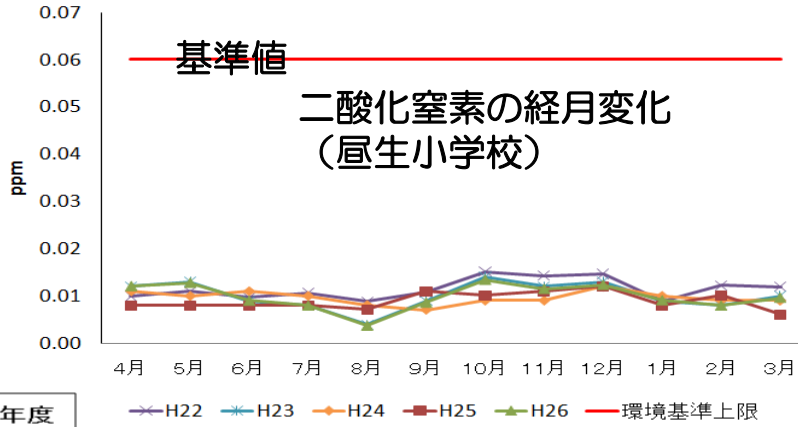
昼生全図 4



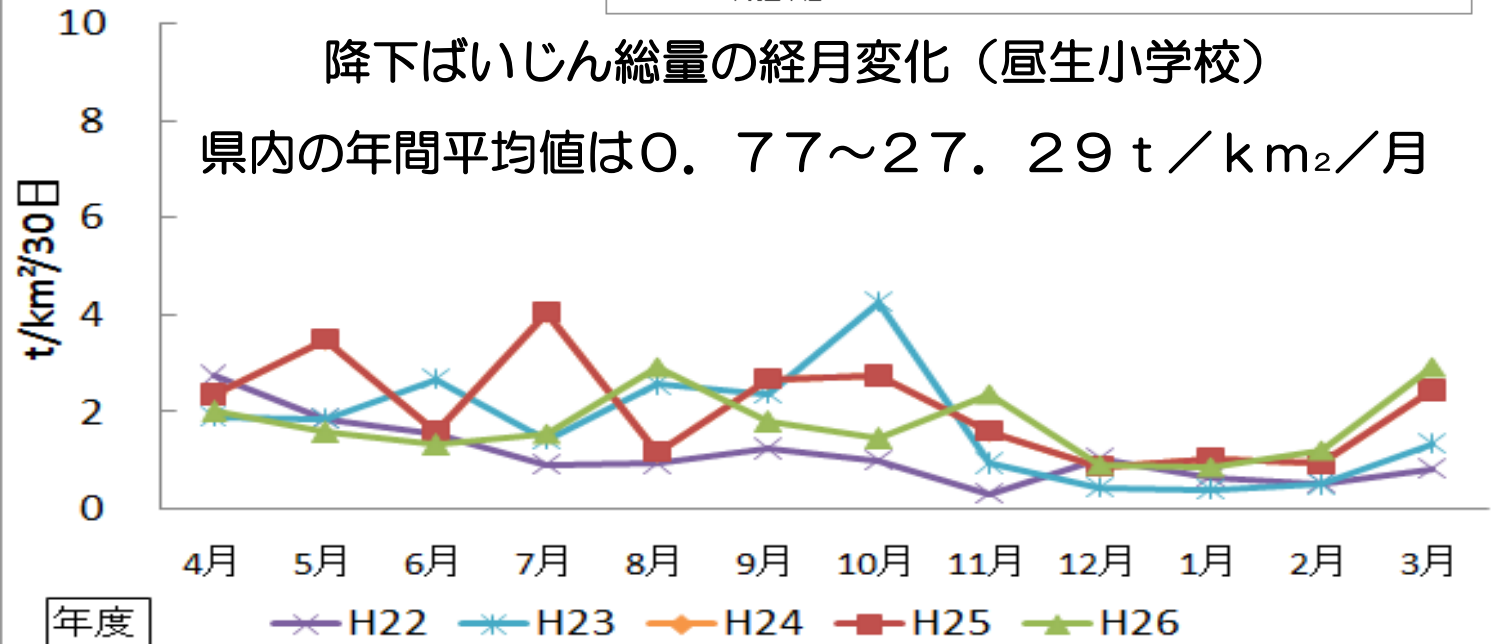
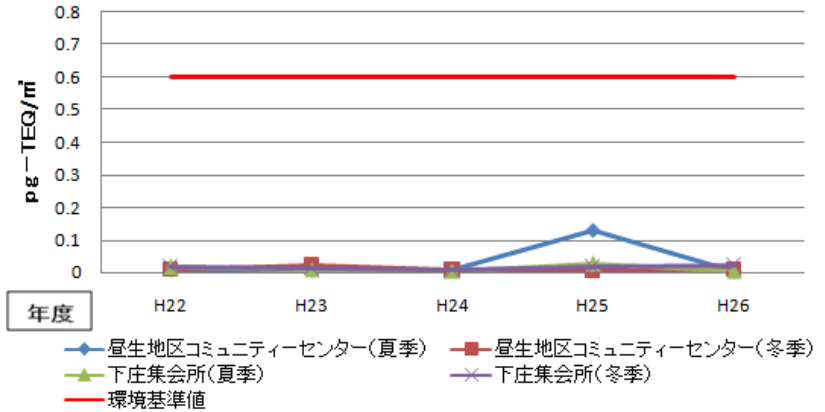


# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成【大気調査】



### 大気中のダイオキシン類測定結果



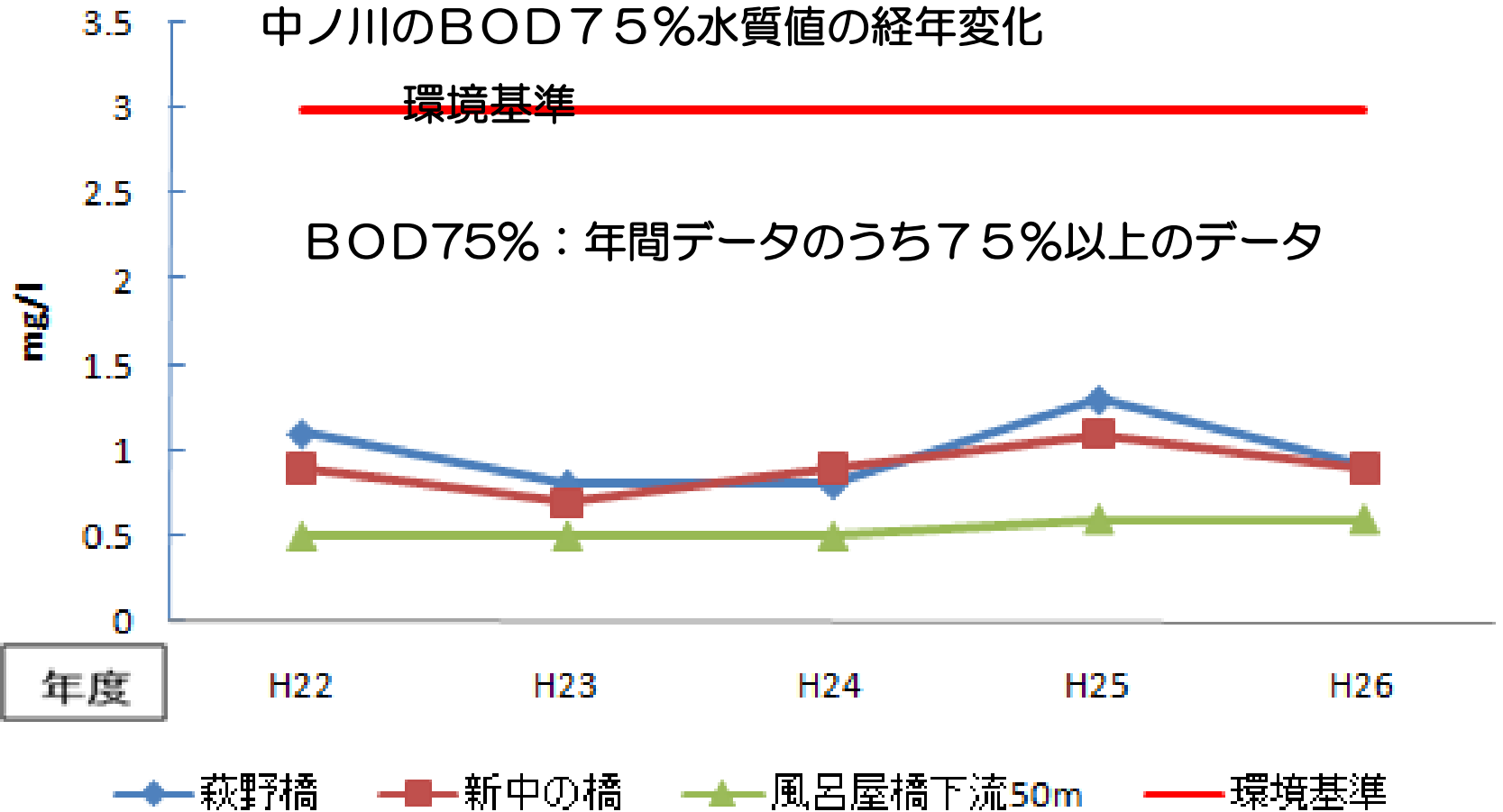
# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果【水質調査】

中ノ川のBOD75%水質値の経年変化

環境基準

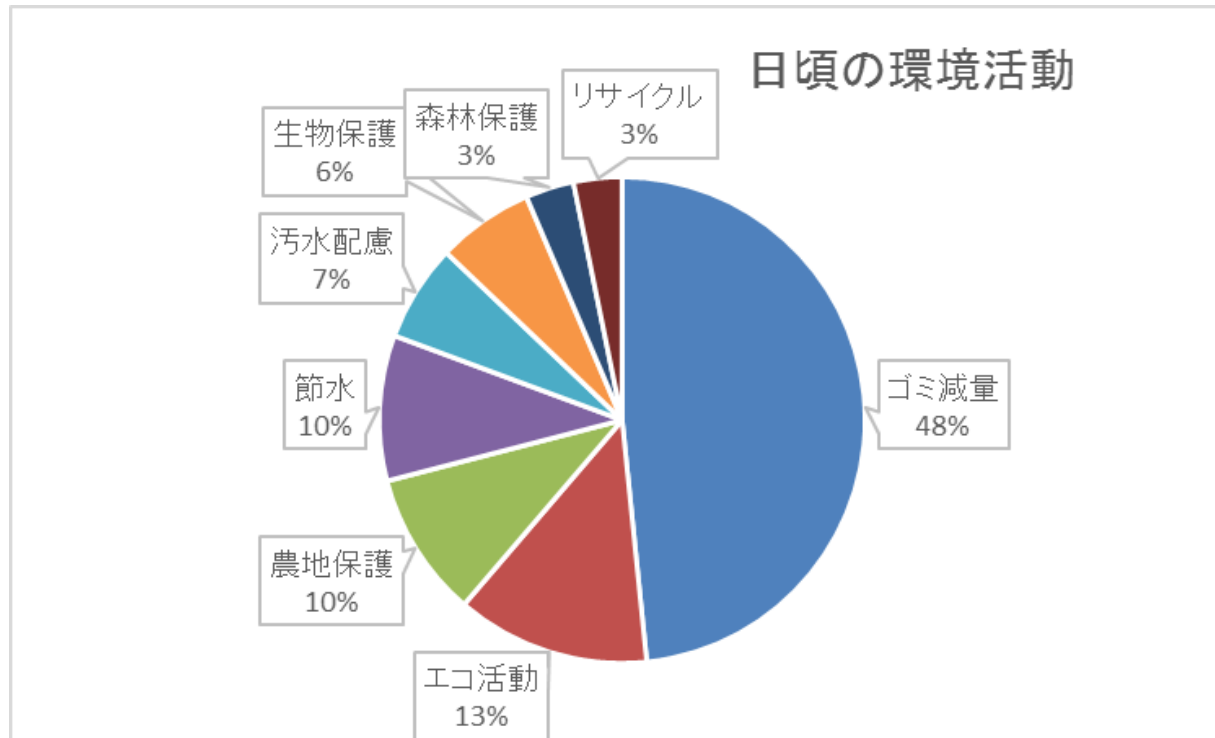
BOD75%：年間データのうち75%以上のデータ



# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【日々の生活の中での環境活動】

- ・ 1人からできるエコ活動の取組み・・・アンケートを基に、最も多かった「ゴミ減量」活動について、昼生の主婦（2名）に実行していただいている。



# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【大人を対象の環境学習動】

### 2) 大人を対象とした環境学習

#### ・有識者講演会

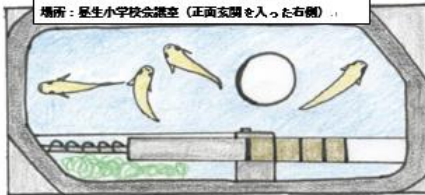
28/11/24 「メダカに託した思い」 東大名誉教授 井尻憲一さん

皆さまへ  
急なことでお禮ですが、明日（11/24）小学校で下記の講演会を実施します。  
もともと、小学生の環境学習の一環として計画しましたが、思いがけず大人の方にも関心を寄っていただければと考え、ご案内させていただきます。  
よろしくお願いいたします。 11/23 まち館 田名智

泉生地区まちづくり協議会「環境配慮の昼生」イベント開催講演会

演題:「メダカに託した思い～宇宙への旅立ち～」

東京大学 アイソトープ総合センター 井尻 憲一 教授  
日時:平成28年11月24日 13:45～14:30  
場所:泉生小学校会議室(正面玄関を入った右側)



この講演は、地球環境の保全という大きな背景の中で、人が宇宙で暮らす可能性を探る研究に取り組まれている東京大学の井尻憲一に、宇宙の面白さや無重力状態でのメダカの生き方などについての楽しいお話をさせていただきます。

多数のご来場をお待ちしています。



# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【小学生を対象とした環境学習】

学年ごとに図画・作文等を制作。文化祭・敬老会で発表

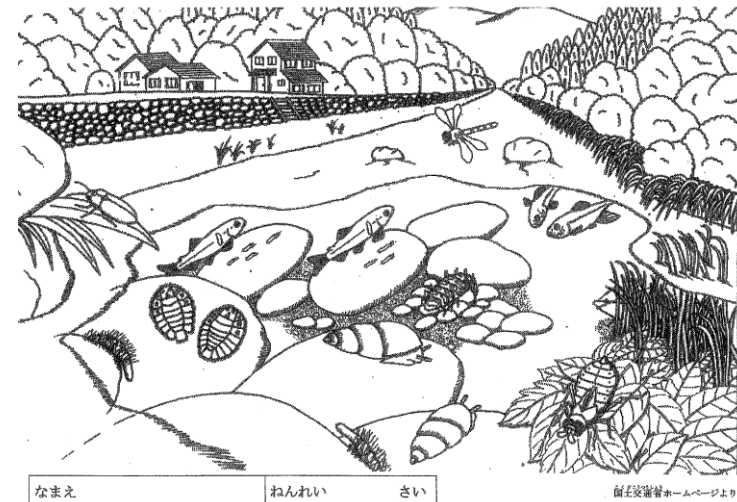




# 自然がいっぱいの昼生

「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果  
【幼児を対象とした環境学習】

ぬり絵を制作。文化祭・敬老会で発表





# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【事業所の環境活動の取組みの紹介】

### 【(株)エイチワン】

#### ➤ EMS活動

ISO14001に基づく環境マネジメントシステム（Environmental Management System=EMS）を、環境への取り組みの基礎としている。

事業活動の中で、EMSのPDCAサイクルを確立、それを継続進化させることで、事業活動における環境負荷を年々低減している。

#### ➤ CO<sub>2</sub>削減の取組み

中期事業計画において3カ年のCO<sub>2</sub>削減目標を盛り込み、定期的な進捗確認を行なっている。また、製造法にCO<sub>2</sub>削減の方策を盛り込み、環境保全と効率性とを兼ね備えた製造方法を実現していく。

### 【吉田工業(株)】

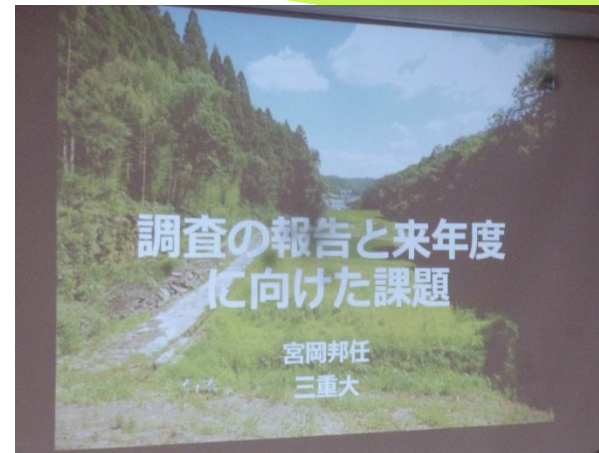
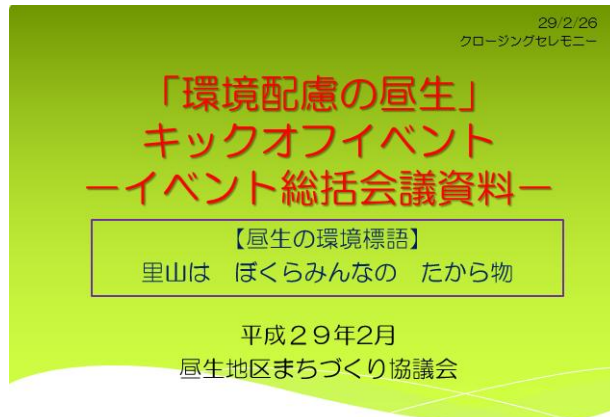
#### ➤ 工場周辺清掃活動

グループ会社と一緒に月1回工場周辺の清掃活動を行っている。

### 【(有)マツヤ】

# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【事業所の環境活動の取組みの紹介】



この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。

# 自然がいっぱいの昼生

## 「環境配慮の昼生」キックオフイベントの内容と成果 【事業所の環境活動の取組みの紹介】

『環境配慮の昼生』クロージングセレモニー プログラム

- 開催日時 平成29年2月26日(日) 9:30~12:10 ※雨天決行
- まち協参加 執行委員会メンバー、  
小学校六年生と保護者、  
自由参加：小学生と保護者、  
住民の皆さん
- 開催場所 昼生地区まちづくり協議会グラウンド、  
昼生地区コミュニティセンターホール

【第一部】 亀山市植樹祭 9:30~11:00

主催：亀山市、昼生まち協  
 後援：公益財団法人三重県緑化推進協会  
 来賓：亀山市議会議員 中村嘉幸 氏、  
 亀山市議会議員 福沢美由紀 氏、  
 三重県議会議員 長田隆尚 氏、  
 三重大学教授 吉岡邦任 氏、  
 昼生地区自治会連合会長 新聞範雄、  
 昼生地区まちづくり協議会長 国分一美 氏、  
 鈴鹿森林組合代表理事組合長 中川賢一 氏

- ① 式典 9:30~9:45
- ② 記念植樹 9:45~10:00 (来賓の方々)
- ③ 植樹 10:00~11:00 (昼生地区住民、小学生)



「この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。」

この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。

- ① 活動総括 11:10~11:25 (計画第一部長)
- ② 記念講演 11:25~12:15 (三重大学 吉岡教授)
- ③ 来年度の活動計画 12:15~12:25 (計画第一部長)



「この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。」

## 【平成29年度の取組み】

### 1. 里山の監理

再生区域の小学校南山の整備について、公園化のイメージ案をつくる。

### 2. 耕作地の監理

耕作放棄地について、現状と今後の予測を行い、具体的な対応策を検討する。

### 3. 環境の保全

今年度の「環境配慮の昼生」のイベントの成果を踏まえ、今後の具体的な取組みを提案する。

## 計画第二部

テーマ：魅力がある昼生



# 検討・実施フロー

魅力がある暮らし

住みよいまち

住みよい  
環境づくり

地域の絆づくり

新たなイベント

活気のあるまち

既存のイベント

地域ブランドの創出

地域間連携  
(農村⇄都市)

① 生活改善の提唱

② 子育て環境の整備

③ 公園の整備

④ 既存のお店の利用促進

⑤ 買い物代行サービス

⑥ 交通（デマンドバス、福祉タクシー券、あいあい無料送迎バス

⑦ あいさつ

⑧ 交流の場

⑨

- ・子どもから高齢者まで楽しめる
- ・参加しやすく、時代に合う
- ・若者を対象

⑩

- ・各地区の行事の検証
- ・簡略化、現代風に変更
- ・子どもたちへの継承
- ・マンネリ防止
- ・芸術、文化、文化財の保存

⑪ 付加価値の高い地域産品づくり

⑫ グリーンツーリズム

⑬ 里親制度、ホームステイ

⑭ 空き家の活用

昨年度

今年度

# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよいい環境づくり	②子育て環境の整備	<p>◆放課後、「先生を入れない遊び場づくり」を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現在の放課後子ども教室ではない。</li><li>・学校が関与しないしくみを検討する。</li><li>・お仕着せのやり方では子どもがついてこない。</li></ul>	<p>◆学童保育の充実</p> <p>学童保育「遊友クラブ」が施設が老朽化等で劣悪であり、運営委員会が改善を要求している。この推移を見守ることにした。</p>	<p>◆行政から、小学校の敷地内への移設の方向が示されているが、これを確実にするために更に注視していく。</p>



学童保育所

2017.01.21



# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよい環境づくり	④既存のお店の利用促進(1)	<p>◆(具体的な検討に取り掛かる)(C班)</p> <p>①各お店の現状・課題と今後の展望を把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店側との意見交換の実施 (マゴザ、北川商店、生甘堂)</li> </ul> <p>②お店側のサービス充実の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宅配(配達)サービス</li> <li>・出張販売</li> <li>・お店利用クーポン券の発行、広告チラシの配布</li> </ul>	<p>◆既存のお店の利用促進策として、それぞれのお店の得意な部分と住民の得意な部分をコラボして、住民福祉の向上に役立てることを検討した。</p> <p>更に、これをコミュニティビジネスとして展開できるか検討した。</p> <p>～「達人クラブ」(仮称)～</p> <p>◆達人クラブは、まち協から独立した組織として住民に立ち上げてもらう。</p> <p>当面は、市の市民活動応援券を得られる団体が設立された。</p>	<p>達人クラブを30年度立ち上げを目標にして、具体的な仕組みを検討する。</p>

# 魅力がある昼生

## 「達人クラブ」（仮称）と市民活動応援券制度の登録団体

昼生の団体が集まって、平成29年度から応援券を受ける団体を結成し、登録申請し、認められた。活動開始は、平成29年4月。

これにより、まち協の活動に参加・支援していただいた方に応援券を介して、実質的なお礼をすることが可能になる。

### 「達人クラブ」（仮称）

#### 市民活動応援券制度登録済み

##### ▶ クラブいもこじ

- 参加団体
- ・下庄里山公園保存会
  - ・ザ ミュージックウォーカーズ
  - ・梅クラブ「あんばい」



##### ▶ クラブコスモス

- 参加団体
- ・金王道整備保存会
  - ・男の料理「旬楽」
  - ・絵手紙サークル「いろいろ」
  - ・健康づくり応援隊

##### ▶ 新規の団体、個人

今後取組み

# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよい環境づくり	④既存のお店の利用促進(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の完備(マゴザ、北川商店)</li> <li>③地域で取り組む利用促進策の検討               <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等での買い物券の活用拡大</li> <li>・地元生産者による出荷支援</li> <li>・空き地、空き家の活用支援</li> </ul> </li> <li>④お店が連携した販売促進の検討               <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR下庄駅西開発計画の把握</li> <li>・販売促進連絡会の開催(開発事業主、3店舗、まちづくり協議会)</li> </ul> </li> </ul>	<p>今後、あらゆるジャンルの団体、得意技を持つ住民を包含する「達人クラブ」の発足に向けて検討する。</p> <p>その検討の一助とするために、11/6に滋賀県米原市の大野木長寿村まちづくり会社を視察した。</p> <p>【大野木長寿村まちづくり会社】(右写真)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高齢者が高齢者を支える</li> <li>◆ 有料ボランティア</li> <li>◆ 自治会とは別組織</li> </ul>	<p>今後の課題・取組み</p>  

# 魅力がある昼生

## 「達人クラブ」(仮称)の仕組みづくり

### 【コンセプト】


- (1)コミュニティビジネスとして展開
- (2)有料ボランティア
- (3)高齢者を元気な高齢者が支援する活動
- (4)福祉向上の取組み

### 【平成29年度の取組み】

- ①設立検討会の設置
- ②活動拠点の整備 (たまり場、事務所)
- ③達人クラブへの登録 (サークル・個人)
- ④既存のお店との連携

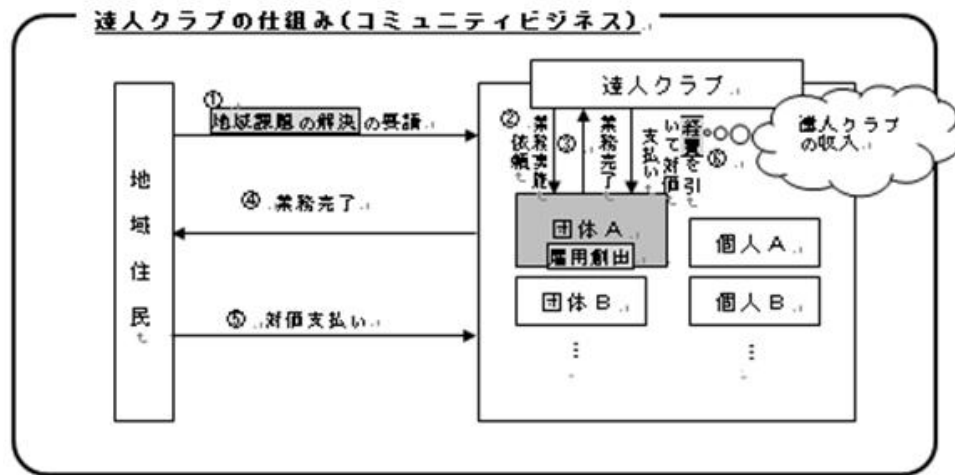
【コミュニティビジネスとしての、高齢者向け弁当宅配事業の仕組みとメリット】

- ① 注文取り、食材の調達、調理、配達、料金受け取り等の一連をすべて住民が行う。
- ② メリット。
  - ・ 米、野菜は地元産の安全で安い食材が使用できる。
  - ・ 昼生の元気な高齢者の収入を得る機会とできる。
  - ・ 宅配により、高齢者の見回りができる。
- ③ 集会所等で集まって食べてもらえれば、高齢者の交流の場となる。




また、高齢者向け弁当宅配事業のために、上記の①の仕事ができる方を住民の中から募集しようと考えた。そこで、①だけではなく、考えられるあらゆるジャンル(別表)でその仕事をしてもらえる方を「達人クラブ(仮称)」として結集しあらゆる地域課題にコミュニティビジネスとして取り組むことを検討した。

その仕組みを下図に示す。



# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよい環境づくり	⑥交通(1)		<p>◆10/1運行開始の再編バスについて、利用率向上策を交通安全部と協働で検討し、市に提案した。</p> <p>乗車率向上策の市の検討結果について(市の回答は以下のとおり)</p> <p>高齢者の乗降補助について</p> <p>①高齢者の乗降補助について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自動補助ステップ</li></ul> <p>三重交通は、現在の車両には取り付けられないと言っている。車両入替時には考えてほしいと言っている。</p>	<p>◆今後交通安全部と協力して協議していく。</p>



# 魅力がある昼生


中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよい環境づくり	⑥交通(2)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗降時の運転手の介添専門員が必要でありできない。</li> <li>②バスの愛称について 地元が自主的に愛称プレートをつけるか、市が愛称を公募するかのいずれかについて、4/1実施を考えて市で検討する。</li> <li>③停留所付近の施設の案内について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・車内アナウンス——必要性を判断する(長期的課題)</li> <li>・バス停に書く——OK</li> </ul> </li> </ul>	

# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	住みよいい環境づくり	⑥交通(3)		<p>④市街地のバス停看板を分かりやすいデザインにする 必要性を判断する(長期的課題)</p> <p>⑤使い易い便利な時刻表 用途に合った利便性の高い時刻表を検討する。</p> <p>⑥行政機関の積極的利用 庁内にバス利用を促している。</p> <p>⑦その他 今後も、この協議を続けていくことで合意した。</p>	



# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
住みよいまち	新たなイベント	⑨参加者しやすく、時代に合うイベント		<p>◆今年度もJR主催のさわやかウォーキングを支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・28年10月10日 三寺のコスモス畑を巡るコース。(写真) いきいき三寺、生甘堂に協力いただいた。</li><li>・29年1月28日 金王道東西コース。 金王道保存会、いきいき三寺、男の料理教室、草川恒光さん、生甘堂さんに協力いただいた。</li></ul>	<p>◆地域の活性化、魅力がある昼生づくりを目指して、今後も可能な限り協力していく。</p> 

# 魅力がある昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
		二八年度 検討できなかった項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生活改善の提唱</li> <li>② 子育て環境の整備</li> <li>③ 公園の整備</li> <li>④ 既存のお店の利用促進</li> <li>⑤ 買い物代行サービス</li> <li>⑥ 交通（デマンドバス、福祉タクシー券、あいあい無料送迎バス）</li> <li>⑦ あいさつ</li> <li>⑧ 交流の場</li> <li>⑨ <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから高齢者まで楽しめる</li> <li>・参加しやすく、時代に合う</li> <li>・若者を対象</li> </ul> </li> <li>⑩ <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の行事の検証</li> <li>・簡略化、現代風に変更</li> <li>・子どもたちへの継承</li> <li>・マンネリ防止</li> <li>・芸術、文化、文化財の保存</li> </ul> </li> <li>⑪ 付加価値の高い地域産品づくり</li> <li>⑫ グリーンツーリズム</li> <li>⑬ 里親制度、ホームステイ</li> <li>⑭ 空き家の活用</li> </ul>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者による 家庭内のしつけ</li> <li>・交通安全指導</li> <li>・自治会長の挨拶運動 コミュニティのクラブ ハウス、グラウンド (たまり場の活用)</li>   <li>・美しい自然</li> <li>・住みやすい昼生</li> <li>・安心・安全など 計画1～3部の成果 を見極めて検討する</li> </ul>

## 計画第三部

テーマ：安全・安心の昼生

# 検討フロー

昨年度

今年度

安心・安全の風生

防災

自主防災会

道路・河川・水路の整備

道路整備

道路整備

空き家対策

空き家の適切管理

防犯

犯罪の起きない  
環境づくり

健康

医療機関受診

健康増進

高齢者対策

見回り体制

①未整備地区の整備促進

②組織の充実

③防災訓練等

④地域防災情報の発信・共有

⑤道路・河川・水路の整備

⑥道路整備

⑦信号設置

⑧市「空き家相談室」の設置

⑨早期発見と情報提供

⑩見回りサービスの実施

⑪管理代行サービス事業

⑫ 外灯設置、パトロール、  
安心ネットワーク、情報発信

⑬電話健康相談制度、地域医療の充実

⑭ 健康体操の取組み、  
健康診断実施計画の見直し

⑮ 自治会、クラブ・サークル、  
宅配業者等の活用

⑯情報の発信

# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	平成28年度の予定 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
防災	自主防災会	川東 ①未整備地区の整備促進 ④也或方災青報乃筆言・共与 ②組織の充実 ③防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆まち協防災部の位置づけ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会自主防災会との連携</li> </ul> </li> <li>◆地域全域防災無線の整備</li> <li>◆防災ハザードマップ作成               <ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水氾濫想定マップ</li> <li>・地震時ハザードマップ</li> <li>・避難経路マップ</li> <li>・緊急車両進入可能マップ</li> </ul> </li> <li>◆マップ作成後の活用と活動の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地元の防災コーディネーターを中心に、自主防災力を高める活動を行う。</li> <li>◆29年2月に県建設業協会に依頼し、応急仮設住宅建設訓練を行った。</li> <li>◆防災ハザードマップ作成進捗状況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水氾濫想定マップ</li> <li>・プー—中の川を中心とした地形（高低差）測量を実施。今後図化する。</li> <li>・地震時ハザードマップ、避難経路マップ、緊急車両進入可能マップ</li> </ul> </li> <li>◆全自治会でタウンウォッチングを終え、図化中。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災コーディネーターと連携し、講演会・講習会を実施する</li> <li>◆マップを完成させる。（自治会に最終確認）</li> </ul>

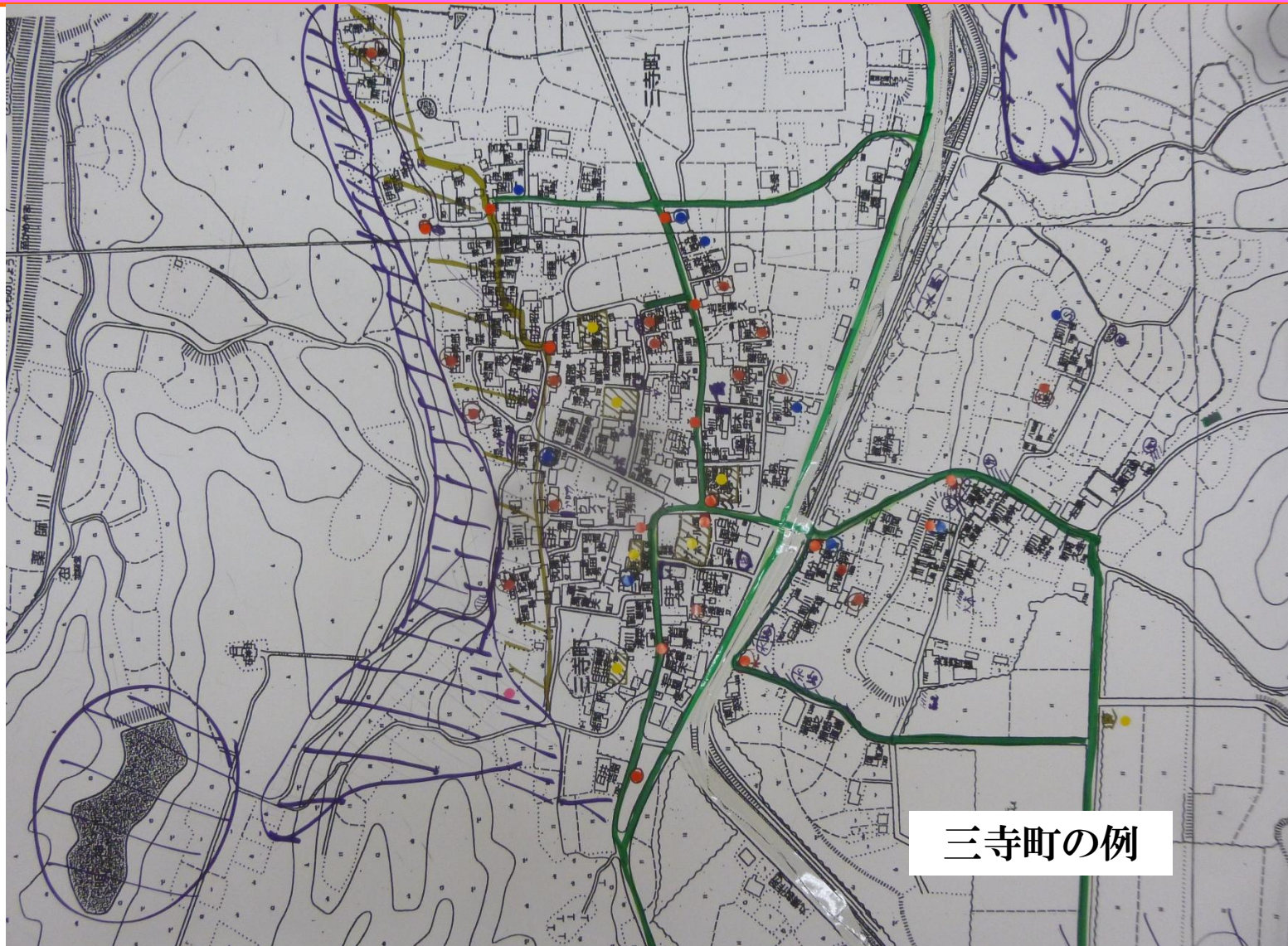


## まち協防災部（仮称）の立上げ

- ① 自治会の自主防災会と連携した防災活動の実施
  - ・ 避難所運営ワークショップ（女性目線、中高生も参加）
  - ・ 想定外の対応を含め有事に活かせる学習（講演会、講習会）
- ② 昼生全域をカバーする防災無線の設置
- ③ ハザードマップの周知と危険個所の改修等の提案
  - ・ 大雨時の湛水・浸水範囲の想定
  - ・ 土砂災害想定危険個所
  - ・ タウンウォッチングで発見された危険個所
- ④ 災害時に必要な機器の整備
  - ・ 消火困難箇所の散水栓
  - ・ プロパンガスボンベ使用の発電機 等

# 安全・安心の昼生

## 防災ハザードマップ作成



三寺町の例

# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	平成28年度の予定 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
道路整備	道路整備	道路整備	◆通学路について、他地区との連携（安全性の再点検（外灯を含む）歩道、横断等の不 安全箇所について）	(未検討項目)	◆地域を越えて、安全な通学と防犯に結びつく環境づくりのために、再点検する。







# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	平成28年度の予定 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
空き家対策	空き家の適切管理	市「空き家相談室」の設置	<p>◆空き家バンクからの情報、受入れ、優遇条件の発信。 危険個所、立ち入り禁止のマップ情報</p>	<p>◆空き家状況をタウンウォッチングにて確認した。 ハザードマップに記載する。</p>	<p>◆市空き家対策、計画を調査</p> <p>◆高齢者の居場所（サロン）の検討 計画二部、福祉部と連携する</p>



# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
防犯	犯罪の起きない環境づくり (高齢者対策を含む)	発信 外灯設置、パトロール、 安心ネットワーク、情報	<p>◆各項目の課題</p> <p>①パトロールの充実</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・グループ編成</li><li>・経路</li><li>・巡回日程</li></ul> <p>②近所の声掛け</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・意識の植え付け</li><li>・自治会での広め方</li></ul> <p>③連絡網の充実</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人情報への扱い</li></ul>	<p>◆若い年代を含めグループで、昼夜を含めどのようにパトロールするか考えてもらう。</p>  	<p>◆近助、自助、共助の内の近助の充実 (一部、小グループ編成で実施の地区あり)</p> <p>◆各自治会の対応の可能性を検討</p>



# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
防犯	犯罪の起きない環境づくり（高齢者対策を含む）	発信 外灯設置、パトロール、安心ネットワーク、情報	<p>④独居高齢者の訪問、見守り ・自治会での仕組みづくり</p> <p>⑤「子どもSOSの家」を「住民SOSの家」に拡充 ・(事務局提案) 宝くじ協会の助成金を申請し、「住民SOSの家」を設置する。⑥外灯の設置 ・地域を越えての調査が必要</p>	<p>◆人感センサー、見守りシステムを含め、自治会の仕組みを検討する</p> <p>◆マップ掲載する。 住民SOSに衣えーー各自治会でお願いする家を要請する。</p>	<p>◆高齢者見守り（緊急通報、地域連携システム）による安否確認。給食宅配等を含め地域包括ケアシステムの検討等 ・「ラフサポート三重西」の視察 ・福祉部と連携が必要</p> <p>◆マニュアル検討 （徘徊SOSを含め、子ども110番対応マニュアルに準じて）</p>

# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
健康	医療機関受診、健康増進	実。医師、看護師による電話相談制度。地域医療の充実。健康本臈奪り及担々	<p>◆取り組みの具体化</p> <p>①サポートスタッフの育成 ・出張講座開催の緩和 10人以上→5人以上</p> <p>②高齢者の生きがいづくり</p>	<p>◆生きがいが何かを求める。</p> <p>現在、いろいろなグル ープがある。 今あるものを見直し、昼 生全体を単位として考え 直す。</p>	<p>◆地域での育成</p> <p>◆現状の福祉部活動 の発展的の取組みの 検討</p> <p>◆高齢者ビジネスを 通じた取組みを検討 (見守り体制、支え 合い、元気づくり)</p> <p>↓</p> <p>「地域包括ケアシス テム」を福祉部と連 携して検討する</p>

# 安全・安心の昼生

中項目	小項目	取組み	昨年度の到達点 (代議員会承認)	今年度の到達点 (中間報告時点)	今後の課題・取組み
健康	医療機関受診、健康増進	<p>医師、看護師による電話相談制度。  <small>東本梶守の取組み</small>            地域医療の充実</p>	<p>③見廻り体制            ・（防犯と重なる）            ④要介護状態にならないための予防、取組み            ・人数制限をなくす            ・亀山地域包括支援センターとの連携            ・認知症予防対策、出張講座等の充実            ・健康寿命の向上            出張講座等の充実</p>	<p>◆まち協福祉部と市社協との懇談会            ・地域の福祉に関する課題            ・地区の10年後の姿            ・自助、共助の視点でできること等、現在の取組みに似ているが、福祉部            ・福祉委員と連携していくことを確認した。</p>	<p>➤ 健康遊具設置            ➤ 元気づくりシステムの検討            ➤ 高齢者による有償ボランティア活動（認知症予防、介護予防、見守り体制）            スタッフ養成、人材発掘が必要            ➤ 昼生独自の近助、自助、共助の仕組みを考えていく。</p>

The END